

検査を受けてみませんか？

福島原発事故から4年半が過ぎました。

放射性セシウム137の半減期は30年。汚染された自然が元に戻るまでには長い時間がかかります。

今なお、土壌や米・野菜・魚などの食品から放射性セシウムが検出されています。

知らず知らずのうちに食品やほこりなどから放射性物質を体内に取り込んでしまっているかもしれません。

特に、放射線の影響を受けやすいとされる子どもたちの健康が心配です。

お子さんに内部被ばくの心配がないか、きめ細かく調べる方法があります。

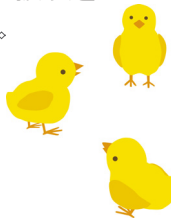
尿に放射性セシウムが含まれていないか測定する検査です。

ホールボディカウンターよりも、はるかに精度の高い検査です。

* 検出下限（セシウム）0.1 ベクレル /kg 程度

検査するには……

- ①申し込みをする。
- ②ペットボトルに尿をためる。
(できれば2000cc。オムツの場合は6,7枚分)
- ③宅急便でちくりん舎へ送る。
- ④検査結果が届く。
- ⑤測定料金を振り込む。



検査結果

これまでちくりん舎では、400件以上の尿検査をおこなっています。

残念ながら、被災地を中心に多くのお子さんから、放射性セシウムが検出されています。

仮にセシウムが検出された場合でも、生活内容を見直すことで、改善することができます。すでに多くの事例がありますので、ご相談ください。

尿検査料金を大幅に値下げました

ちくりん舎では、なるべく多くの方々に尿検査を受けていただけるよう、尿検査に限り大幅な値下げをしました。

また、人数に応じた割引制度を設けました。お友達や知り合いに声掛けをし、ぜひ一緒に検査を受けてください。

- 1検体 10,000円 / 1検体
- 3検体以上* 9,000円 / 1検体
- 5検体以上* 8,000円 / 1検体

(* 申込みの際に人数をお知らせください)

★詳しくは、ちくりん舎までお気軽にお問合せください。

NPO法人
ちくりん舎・市民放射能監視センター

〒190-0181

東京都西多摩郡日の出町大久野7444

● T&F 042-519-9378 (平日9-16時)

● 電子メール lab.chikurin@gmail.com

